

3 インターネットの利用 解答例、ポイント解説

【練習問題 3.1】

現在は、さまざまな回線が利用されている。例えば、
電話回線、ADSL、光回線（光ファイバー）、CATV など。

【練習問題 3.2】

例えば、

<http://www.yahoo.co.jp/> ヤフー株式会社

<http://www.biglobe.ne.jp/> BIGLOBE(プロバイダー)

<http://www.mext.go.jp/> 文部科学省(政府機関)

【練習問題 3.3】

例えば、

トレンドマイクロ・ウイルスバスター、シマンテック・ノートン、ソースネクスト・ウイルスセキュリティなど。

(以上、商品名(有料))

もし、「費用がかかる」「導入の仕方がわからない」などの理由で、入っていない場合は、早急に導入する。特に、費用が気になる人は、無料対策ソフトでも、十分、役に立つ。

【練習問題 3.4】

通常、大学の HP(情報センターなどの関連部署の HP)などに、パスワード変更方法が載っているので、確認の上、変更する。あるいは、関連部署に相談する。

また、情報系の授業を受けている場合は、担当の先生やアシスタントの方に確認することも可。

【練習問題 3.5】

例えば、福祉系の学科の場合ならば、

社会福祉士、介護福祉士、などをキーワードにして検索。この時、更に、仕事内容、試験日などのキーワードを追加して(複数のキーワードで)検索すると、よりのめを絞った検索ができる。

【練習問題 3.6】

例えば、使用しているブラウザがインターネットエクスプローラの場合、

①登録したい HP を画面に表示した状態で、

②ツールバーのお気に入りをクリックする。

【練習問題 3.7】

例えば、利用している Web メールが G-mail の場合、

①操作の最初の画面の右上にある設定のアイコンから、「設定」を選択する。

②名前や所属などを入力して、署名を作成する。

会社員などの場合は別だが、通常、署名には、電話番号などの個人情報載せないこと。

【練習問題 3.8】

友人等に、メールを送ってみる。この時、メールアドレスを正確に入力することはもちろん、件名をきちんとつけること。本文でも、名前を名乗る、簡単なあいさつを書くなど、**メールマナー**を守ること。

特に、通常、携帯電話で短い要件のメールしかやりとりをしていない人は、その癖(習慣)がついているので、注意すること。

また、メールが届いた場合は、簡単でも構わないので、返事を書くこと。

【練習問題 3.9】

例えば、利用している Web メールが G-mail の場合、

Word の文書など、何かを添付する場合は、「ファイルを添付」をクリックして行う。

この時、きちんと添付されれば、そのファイル名が表示されているはずなので、もし、ファイル名が表示されなければ、操作に失敗している可能性がある。

また、相手に送る際に、CC で自分宛にも送っておけば(メールのコピーを取っておけば)、正しく添付の付いたメールが自分にも届くはずなので、確認ができる。

【練習問題 3.10】

責任の所在のはっきりしないサービスは利用しない。また、一定規模の会社等であっても、予想せぬ個人情報の漏洩も起こりえるので、必要最低限の情報しか伝えない(入力しない)など、最初の段階での、つまり自分自身でできることを、しっかり行う。

何らかの形で個人情報が悪用された場合、例えば、知らない人からメールが来た場合は、絶対に返信しない。メールを止めてあげます、などというメッセージにも、絶対に反応しない。

架空請求などには絶対に応じない。(裁判や警察沙汰の脅しがあっても、無視すること。もし仮に、裁判になったら、その時、反論しても遅くはない。違法な相手が、裁判を起こす可能性は少ない。)

証拠のメールは消さないで残しておく。しつこい場合などは、関係機関に通報する。

通常の生活と同様、最初から、極力、あやしいところ(サイト)には近づかないことが肝要。 など。